

決算補足説明資料

2024年12月期

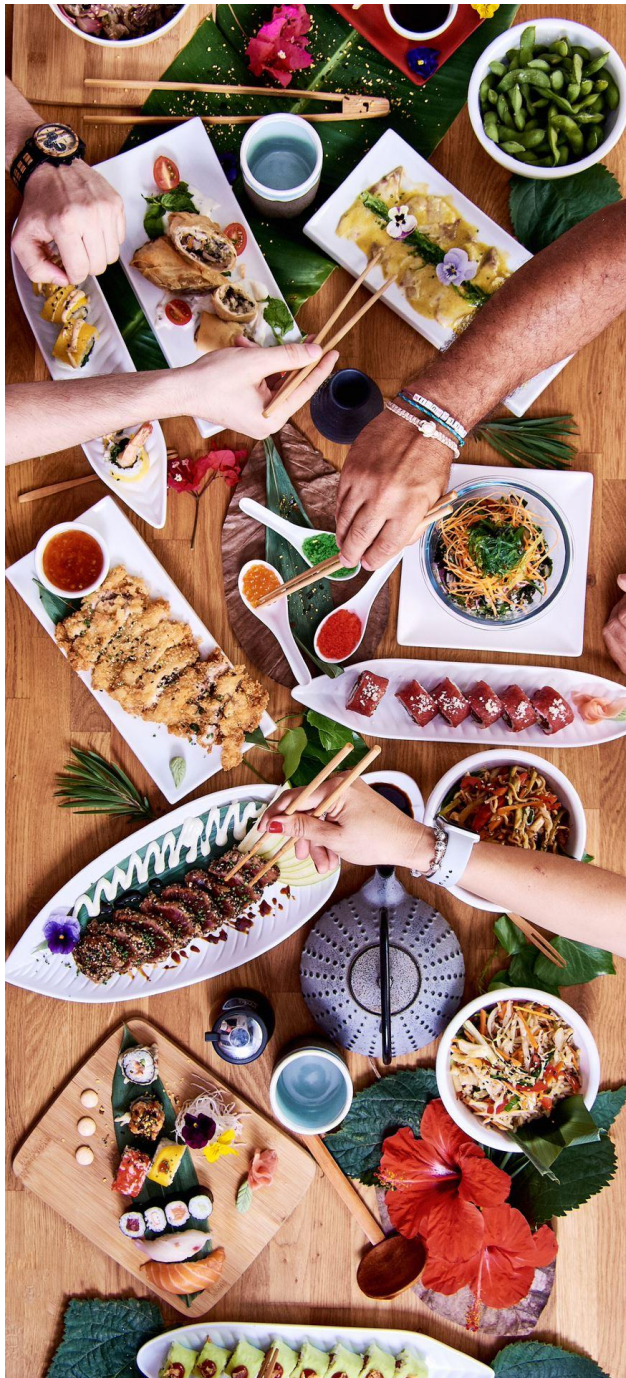
西本Wismettacホールディングス株式会社

2025年2月14日



 A vertical bar with a green top half and a red bottom half, containing the text 'Table of Contents' written vertically in white.

Table of Contents



1. サマリー
2. 2024年12月期 通期決算概要
3. 当社株式について
4. (参考) 中長期の成長に向けた取組
5. (参考) Wismettacグループについて

2024年12月期 通期決算概要

- ◆ 売上高は、アジア食グローバル(AGF)事業におけるイタリアUniontrade社(UT社)の連結子会社化等により前期比で増収、過去最高の3,289億円
- ◆ 営業利益は、アグリ事業の輸入青果事業等における損失計上、北米を中心としたAGF事業における人件費等の増加、中長期的な成長を見据えた投資の拡充等に伴う費用計上等により、前期比で減益
- ◆ アグリ事業における構造改革費用に加え、海外子会社における減損損失等により59億円の特別損失を計上

2023年通期	売上高	3,008億円	営業利益	110億円	経常利益	125億円	当期純利益	63億円*
2024年通期	売上高	3,289億円	営業利益	63億円	経常利益	66億円	当期純利益	▲11億円*

(*) 親会社株主に帰属する当期純利益

当社株式について

- ◆ 2024年11月11日、ワイエス商事株式会社がマネジメント・バイアウト(MBO)*の一環として当社株式に対する公開買付けの開始を公表
 - 当社は本公開買付けに対する賛同を表明すると共に、本公開買付けの成立により、2024年12月期の期末配当を行わないこと及び株主優待制度の廃止を決定
 - 本公開買付けの結果、同年12月27日をもって、ワイエス商事株式会社は当社株式8,878,987株(所有割合：20.76%)を所有
- ◆ 2025年2月14日(本日)開催の取締役会において、株式併合について3月28日の定時株主総会に付議することを決議
- ◆ 定時株主総会での決議後、当社株式は整理銘柄に指定され、4月23日に上場廃止となる予定

(*)「マネジメント・バイアウト(MBO)」とは、一般に、買収対象会社の経営陣が、買収資金の全部又は一部を出資して、買収対象会社の事業の継続を前提として買収対象会社の株式を取得する取引

中長期の成長に向けた取組

- ◆ 世界的な事業環境の変化の下、より中長期的な観点にたった経営施策及び社内体制の変革を推進、持続的な成長と収益力向上の実現を図る
 - ✓ 主力のAGF事業では「アジア食におけるグローバルSPA」を目指して、北米を中心に販売・商品・SCMの各分野で必要な取組・投資を拡充



Table of Contents

1. サマリー
2. **2024年12月期 通期決算概要**
3. 当社株式について
4. (参考) 中長期の成長に向けた取組
5. (参考) Wismettacグループについて

2024年12月期 通期決算概要

(単位：億円)

	2023年12月期 通期累計		2024年12月期 通期累計		前期比	
		(10-12月)		(10-12月)		
売上高	3,008	772	3,289	814	+281	+9.3%
AFB	2,366	620	2,727	697	+360	+15.2%
アグリ	598	135	520	101	▲78	▲13.0%
国内その他	45	17	43	16	▲2	▲3.5%
調整項目	-	-	-	-	-	-
売上総利益	622	162	689	169	+67	+10.8%
営業利益又は損失 (△)	110	22	63	8	▲47	▲43.1%
AFB	141	34	87	12	▲53	▲38.1%
アグリ	▲10	▲6	▲10	▲1	+1	-
国内その他	▲2	1	▲3	0	▲2	-
調整項目	▲18	▲7	▲11	▲3	+7	-
経常利益又は損失 (△)	125	25	66	10	▲59	▲47.1%
特別損失	24	23	59	53	+35	-
親会社株主に帰属する当期純利益 又は損失 (△)	63	▲4	▲11	▲40	▲74	-
1株当たり当期純利益又は損失 (△) *		145.58円		▲26.18円	▲171.76円	-
[期中平均] 円ドルレート		140.56円		151.58円	+11.02円	
[期中平均] 円ユーロレート		152.00円		163.95円	+11.95円	

◆ **売上高：3,289億円（前期比+9.3%）**

- AFB事業：2,727億円（前期比+15.2%）
 - ・ イタリアUT社の連結子会社化が寄与し、欧州での売上高が伸長
- アグリ事業：520億円（前期比▲13.0%）
 - ・ 国内青果事業における取扱商材の絞り込みや仕入れ調整が影響

◆ **営業利益：63億円（前期比▲43.1%）**

- AFB事業：87億円（前期比▲38.1%）
 - ・ 北米：人件費等の増加や中長期的な成長に向けた投資推進により、販管費が増加
- アグリ事業：▲10億円（前期比+0.5億円）
 - ・ 国内青果事業における構造改革実施等の成果は見られるものの、上期の大幅な損失計上が影響し、通期で10億円の営業損失

◆ **親会社株主に帰属する当期純損失：11億円**

- ・ アグリ事業における構造改革費用および海外子会社における減損損失等によるもの

(*) 株式分割後の発行済株式数で算定

(参考) セグメント別・地域別売上・利益構成

※管理会計ベース

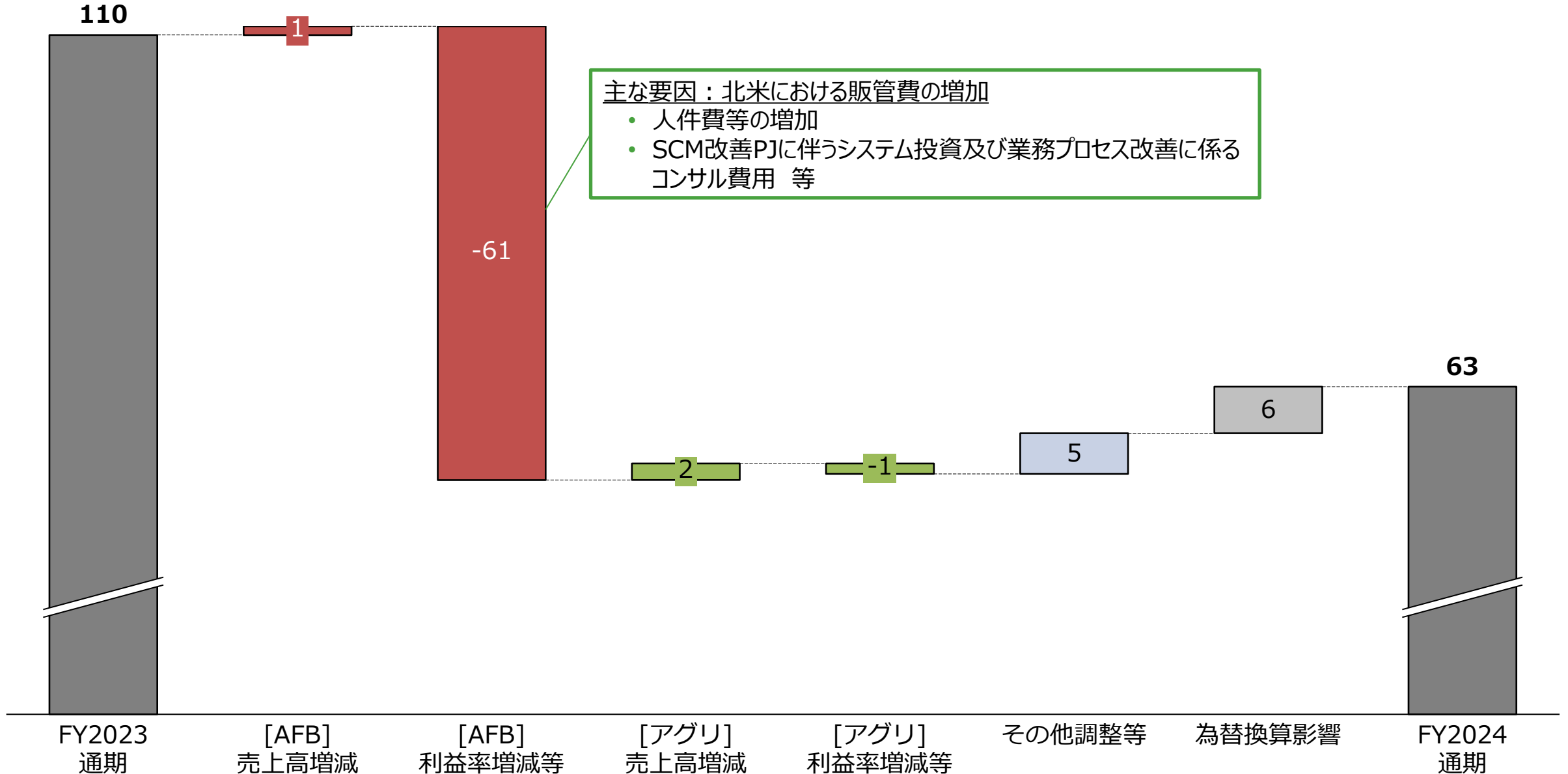


(単位：億円)

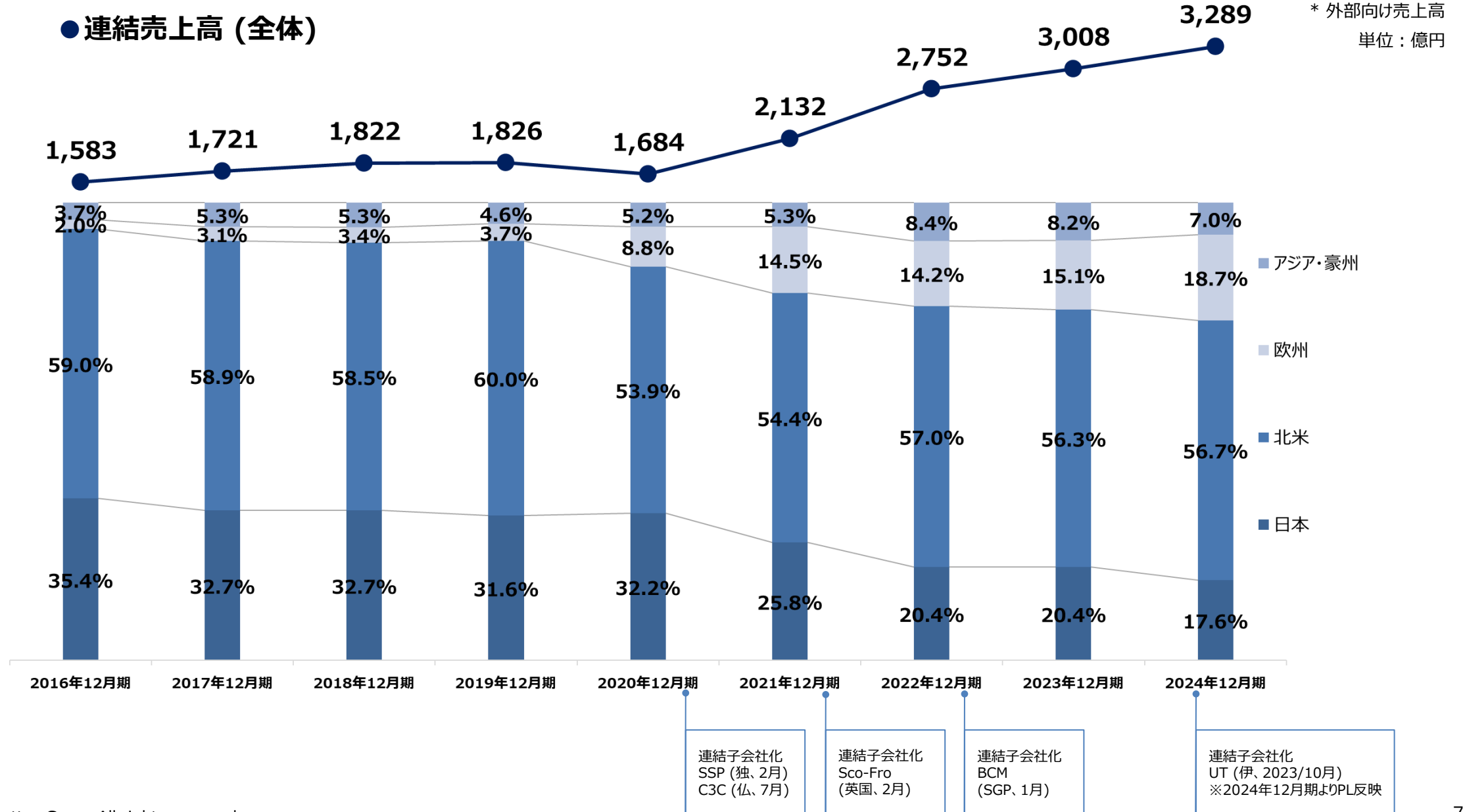
	2023年12月期 通期累計		2024年12月期 通期累計		前期比				為替換算影響控除後 前期比			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高		営業利益		売上高		営業利益	
AFB事業	2,366	141	2,727	87	+360	+15.2%	▲53	▲38.1%	+179	+7.5%	▲60	▲42.8%
北米	1,695	131	1,867	75	+172	+10.2%	▲56	▲42.8%	+36	+2.1%	▲62	▲47.6%
欧州	455	16	615	13	+160	+35.2%	▲2	▲14.0%	+124	+27.2%	▲3	▲20.0%
アジア・豪州	134	5	143	4	+9	+7.0%	▲1	▲15.6%	▲1	▲0.4%	▲1	▲18.3%
日本	84	5	104	7	+20	+24.1%	+3	+65.9%	+20	+24.1%	+3	+65.9%
のれん等償却	-	▲9	-	▲13	-	-	▲4	-	-	-	▲3	-
セグメント調整項目	▲1	▲7	▲2	▲0	▲1	-	+7	-	▲1	-	+7	-
アグリ事業	598	▲10	520	▲10	▲78	▲13.0%	+1	-	▲84	▲14.1%	+1	-
アジア・豪州	113	▲5	87	▲5	▲26	▲22.9%	▲0	-	▲32	▲28.3%	▲0	-
日本	486	▲4	434	▲4	▲53	▲10.8%	▲1	-	▲53	▲10.8%	▲1	-
のれん等償却	-	▲1	-	-	-	-	+1	-	-	-	+1	-
セグメント調整項目	▲1	0	▲1	0	+1	-	+0	-	+1	-	+0	-
その他事業	45	▲8	43	▲6	▲2	▲4.4%	+2	-	▲2	▲4.4%	+2	-
日本(新規事業開発含む)	45	▲8	43	▲6	▲2	▲4.4%	+2	-	▲2	▲4.4%	+2	-
その他調整・連結調整等	▲0	▲12	▲0	▲8	+0	-	+4	-	+0	-	+4	-
合計	3,008	110	3,289	63	+281	+9.3%	▲47	▲43.1%	+93	+3.1%	▲54	▲48.8%

営業利益 主な増減要因（前期比）

単位：億円



(参考) 地域別売上構成比率



連結貸借対照表（要約）

（単位：億円）

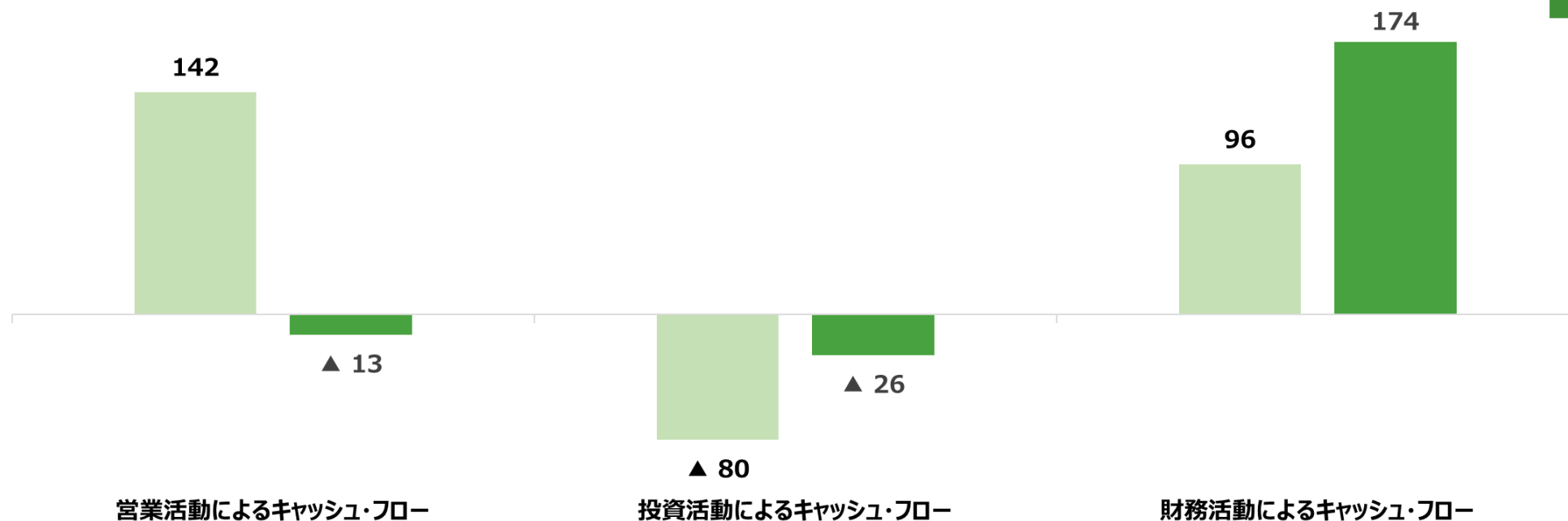
		2023年12月末	2024年12月末	増減額	主要な増減項目
資産合計	流動資産	1,777	2,100	+324	現金及び預金 +184 棚卸資産 +105
	固定資産	351	340	▲11	
		2,128	2,440	+312	
負債合計	流動負債	477	574	+97	1年内返済予定の長期借入金 +102 短期借入金 ▲31
	固定負債	851	1,025	+174	長期借入金 +167
		1,329	1,599	+270	
純資産合計		799	841	+42	
負債・純資産合計		2,128	2,440	+312	
円ドルレート（期末レート）		141.83円	158.18円	+16.35円	
自己資本比率		38%	34%	▲3pt	

➤ 前期末(2023年12月末)について、海外子会社の取得原価の配分による遡及を当第3四半期より適用

連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

単位：億円

■ 2023年度通期累計
■ 2024年度通期累計



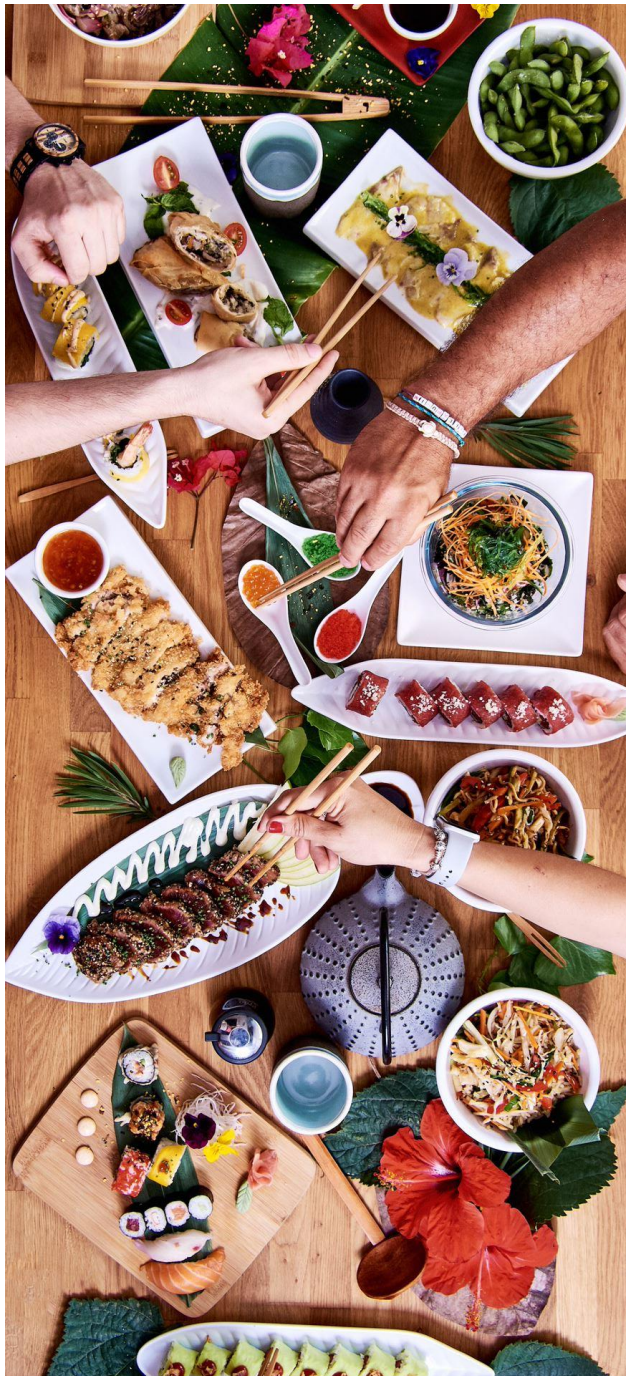
主な要因 (当期)	金額	主な要因 (当期)	金額	主な要因 (当期)	金額
減損損失	+46	有形固定資産の取得による支出	▲13	長期借入れによる収入	+287
棚卸資産の増減額 (▲は増加)	▲62	無形固定資産の取得による支出	▲8	短期借入金の純増減額 (▲は減少)	▲40
				長期借入金の返済による支出	▲35

(単位：億円)

現金及び現金同等物	2023年12月期 通期累計	2024年12月期 通期累計	前期差
期首残高	758	939	+182
増減額	182	184	+3
通期残高	939	1,124	+184



Table of Contents



1. サマリー
2. 2024年12月期 通期決算概要
3. **当社株式について**
4. (参考) 中長期の成長に向けた取組
5. (参考) Wismettacグループについて

当社株式について

概要

- ◆ 2024年11月11日、ワイエス商事株式会社がマネジメント・バイアウト(MBO)*の一環として当社株式に対する公開買付けの開始を公表
 - 当社は本公開買付けに対する賛同を表明すると共に、本公開買付けの成立により、2024年12月期の期末配当を行わないこと及び株主優待制度の廃止を決定
 - 本公開買付けの結果、同年12月27日をもって、ワイエス商事株式会社は当社株式8,878,987株(所有割合：20.76%)を所有
- ◆ 2025年2月14日開催の取締役会において、株式併合について3月28日の定時株主総会に付議することを決議
- ◆ 定時株主総会での決議後、当社株式は整理銘柄に指定され、4月23日に上場廃止となる予定

(*)「マネジメント・バイアウト(MBO)」とは、一般に、買収対象会社の経営陣が、買収資金の全部又は一部を出資して、買収対象会社の事業の継続を前提として買収対象会社の株式を取得する取引

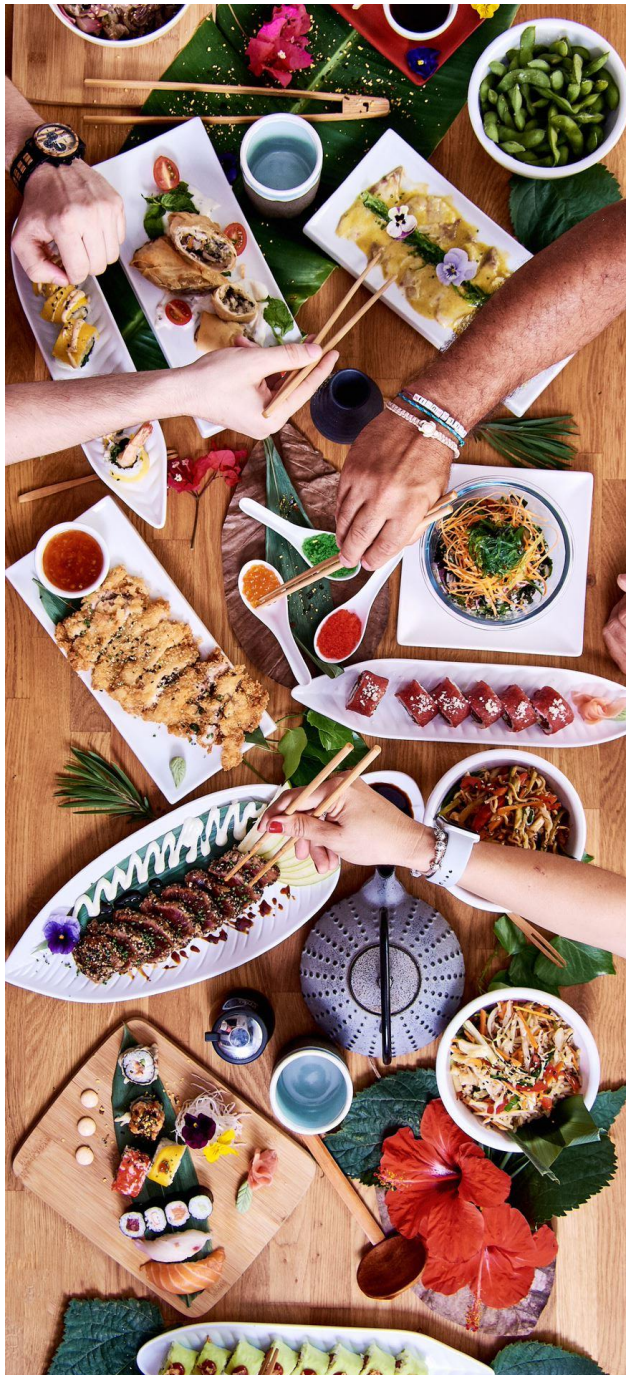
今後のスケジュール (予定)

2025年3月28日 (金)	定時株主総会開催日 ・ 株式併合の決議後、当社株式は整理銘柄に指定される
2025年4月22日 (火)	当社株式の最終売買日
2025年4月23日 (水)	当社株式の上場廃止日
2025年5月中旬～7月下旬	<ul style="list-style-type: none"> ・ 裁判所に対する端数合計株式の売却許可の申立て ・ 2025年4月24日時点の株主様に対する手続き案内書類の発送 ・ 上記株主様に対する端数処分代金の交付

- ◆ 関連リリース 2025年2月14日付「株式併合並びに単元株式数の定め廃止及び定款の一部変更に関するお知らせ」

 A vertical bar with a green top half and a red bottom half, containing the text "Table of Contents" written vertically in white.

Table of Contents

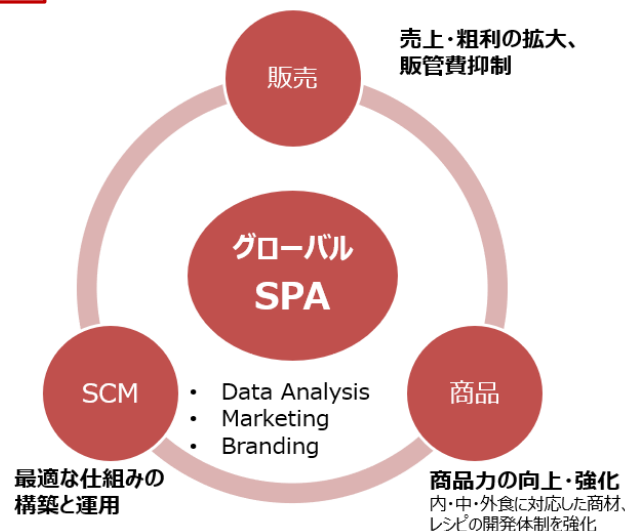


1. サマリー
2. 2024年12月期 通期決算概要
3. 当社株式について
4. **(参考) 中長期の成長に向けた取組**
5. **(参考) Wismettacグループについて**

AFB事業

目指す姿

アジア食におけるグローバルSPA



「目指す姿」の実現に向けて、各種施策・プロジェクトを推進中

販売

- ◆ 北米における販路・間口拡大
 - アカウント数・メインストリーム向け売上増による数量確保
- ◆ M&A、出資等による拠点・地域カバレッジの拡大

商品

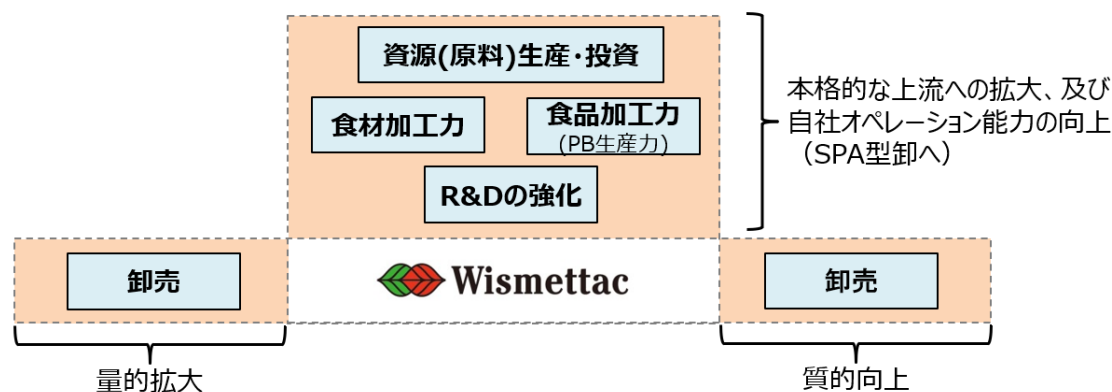
- ◆ 自社ブランド「Shirakiku」の拡充：ブランドイメージの浸透・確立
- ◆ メインストリーム向け商材の掘り起こし・開発、調達力の強化

SCM

- ◆ 北米におけるSCM改善PJの推進：業務効率化による収益性の改善
 - 物流関連データの一元管理、トレーサビリティの強化
 - 調達プロセス・ロジスティクスオペレーションの効率化

◆ 具体的な取組：生鮮水産商材とメインストリーム向け開発型商材の拡充

- 気候変動リスクが顕在化する事業環境の下、サプライヤーとの関係強化によって水産商材の安定的な調達確保を図る
 - ・ 株式会社コンキユウとの資本業務提携 (2024年11月)
 - ・ 株式会社奈良、グローバル・オーシャン・ワークス株式会社との業務提携 (2025年1月)



アグリ事業

◆ 収益性回復に向けた構造改革の実施

- 組織体制の見直し
 - 販売力での優位性を強化
- 重点商材へのリソース集約
 - 取扱商材の絞込み



◆ 日本産青果物の輸出、海外生産事業

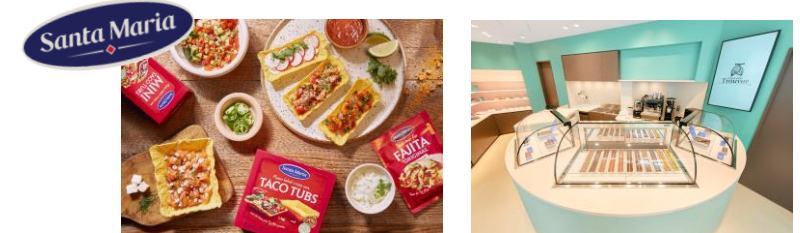
- 弘前大学開発のリンゴ「きみと」の南アフリカでの試験栽培を開始

アメニティ（その他・国内）

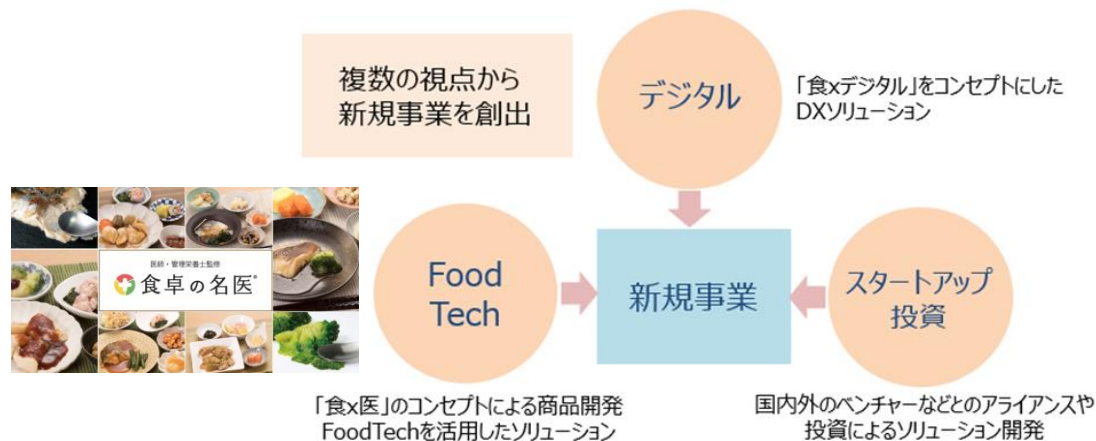
◆ 付加価値の高い商品群の拡充、新しい食の提案

- プレミアムハイエンドブランドの常設販売
 - 常設販売「ショコラ・トルベ」を表参道にオープン
- 新規ブランドの取扱開始
 - 北欧テックス・メックス「サンタ・マリア」取扱開始

◆ 為替の影響を受けにくい事業構造への転換



新たな事業領域における取組



◆ 投資子会社「Wismettac Ventures合同会社」の設立

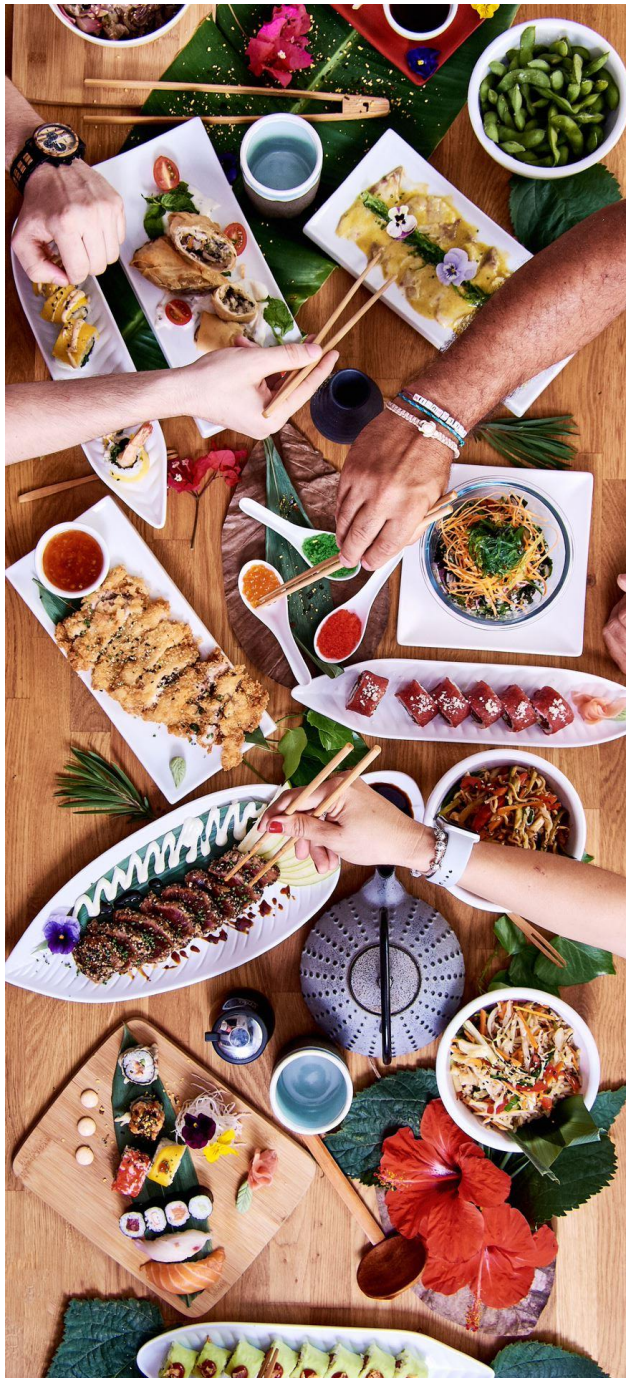
- 食の領域に特化したベンチャーキャピタルファンド等への投資
- 投資実績：オイシックス・ラ・大地が運営する食領域特化型CVC「Future Food Fund」2号ファンド、UntroD Capital Asia

◆ メディカルフード事業領域における取組

- エーザイ株式会社との認知機能低下および認知症のリスク低減に向け公衆栄養の向上をめざした連携を開始

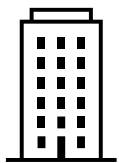


Table of Contents



1. サマリー
2. 2024年12月期 通期決算概要
3. 当社株式について
4. (参考) 中長期の成長に向けた取組
5. (参考) Wismettacグループについて

**1912年
創業**



神戸にて創業
100年以上の歴史をもつ食品商社

**グローバル拠点数
44拠点**



子会社24社、関連会社2社

**北米拠点数
24拠点**



自社物流網(倉庫・トラック)を保有

**連結従業員数
2,158名**

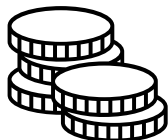


AFB事業：1,700名
(主に北米等の海外子会社)

**連結売上高
3,289億円**



**連結経常利益
66億円**



**自己資本比率
34%**



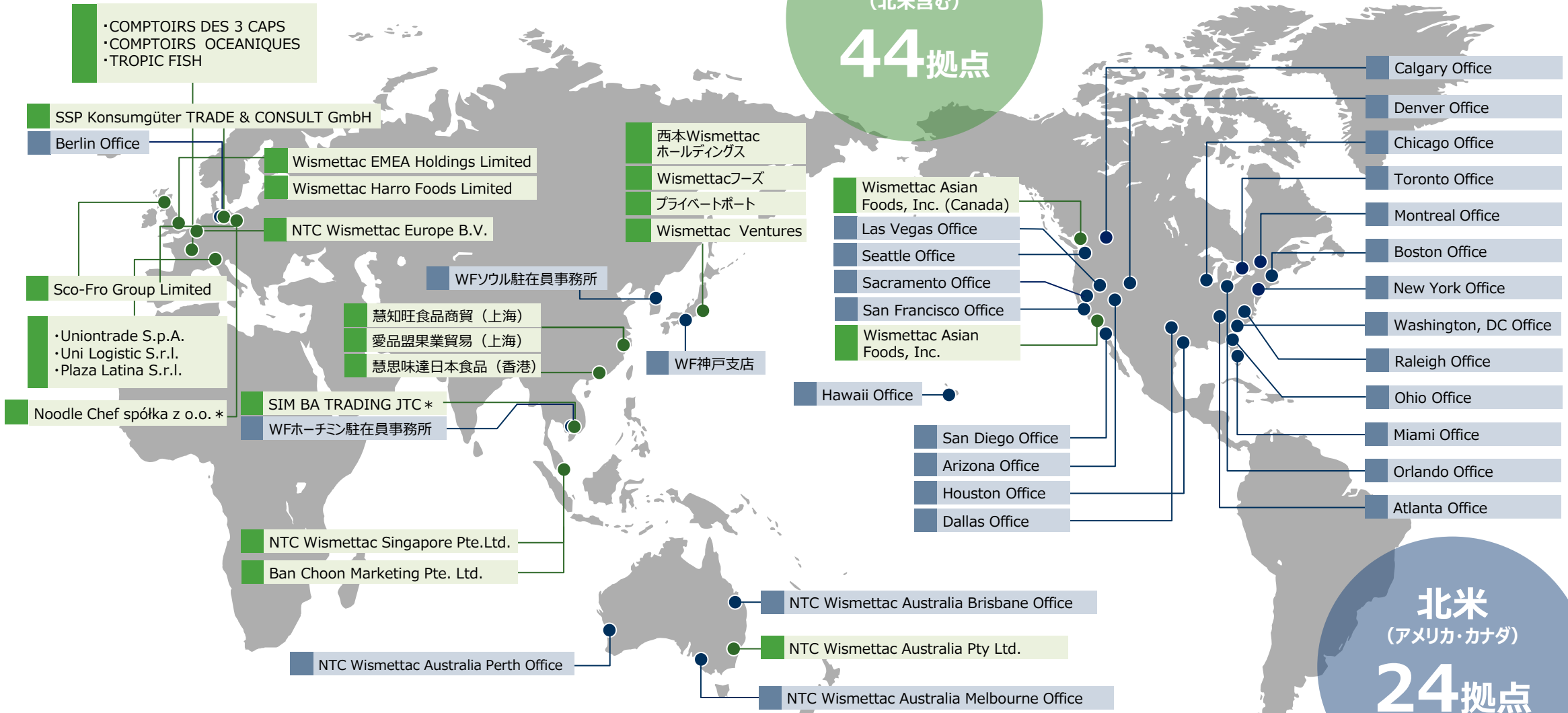
**海外売上比率
82.4%**



*2024年12月末時点

国内・海外のWismettacグループ

グローバル
(北米含む)
44拠点



北米
(アメリカ・カナダ)
24拠点

図表中の“WF”は“Wismettacフーズ”の略
* 持分法適用関連会社

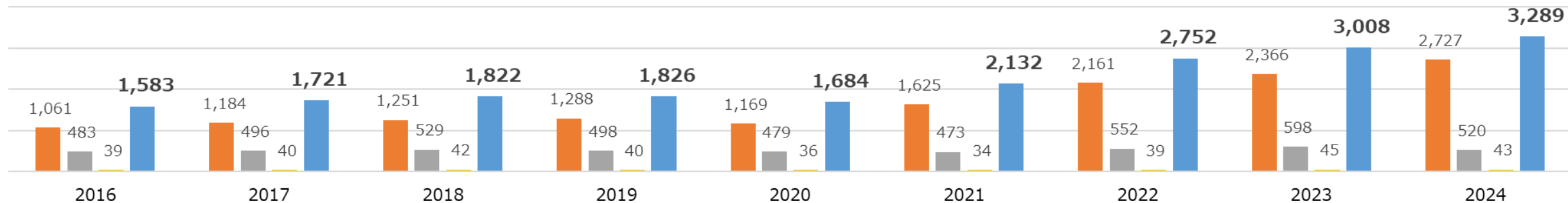
Wismettacグループ成長の歩み - 業績推移 -



(億円)

連結売上高 (セグメント別・合計)

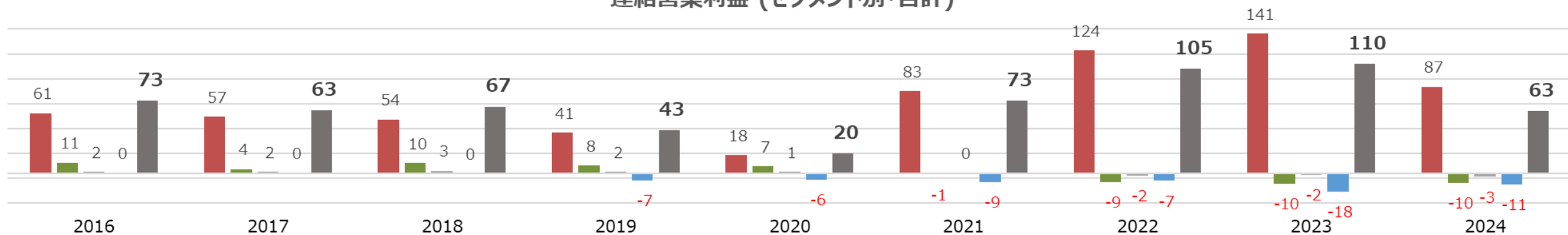
■ アジア食グローバル事業 ■ アグリ事業 ■ その他事業 ■ 合計



(億円)

連結営業利益 (セグメント別・合計)

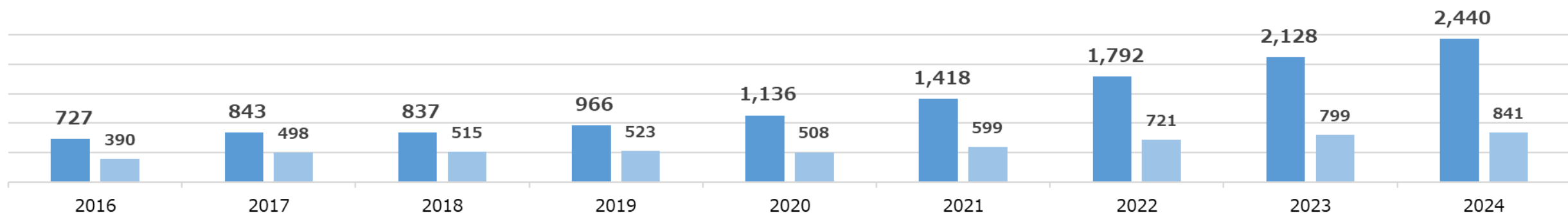
■ アジア食グローバル事業 ■ アグリ事業 ■ その他事業 ■ 調整項目 ■ 合計



(億円)

連結総資産・連結純資産

■ 連結総資産 ■ 連結純資産



(参考) 会社概要

社名	西本Wismettac (ウィズメタック) ホールディングス株式会社 (東証プライム 9260)
本社	東京都中央区日本橋室町三丁目2番1号 日本橋室町三井タワー15階
創業	1912年5月
代表者	代表取締役会長 CEO 洲崎 良朗
従業員数	2,158名 (うちアジア食グローバル事業：1,700人) [2024年12月末時点]
事業内容	<ul style="list-style-type: none">◆ アジア食品の開発及びグローバルでの販売◆ 青果物全般(フルーツ、その他加工品)の輸入販売、食品メーカー並びに外食産業向けの食材の供給◆ その他国内向け販売(アメニティ商品、サプリメント、メディカルフード等)
子会社、関連会社	子会社24社、関連会社2社 [2024年12月末時点]
拠点所在地	世界44か所 (うち北米拠点：24か所) 日本・米国・カナダ・シンガポール・オーストラリア・オランダ・英国・ドイツ・フランス・イタリア・中国・香港・ベトナム・韓国
連結売上高	3,289億円 [2024年12月期] * 海外売上比率 82.4%
連結経常利益	66億円 [2024年12月期]
自己資本比率	34% [2024年12月期]

注意事項

本資料は、西本Wismettacホールディングス株式会社及び関係会社(以下当社)の財務情報、経営情報等の提供を目的としておりますが、内容についていかなる表明・保証を行うものではありません。

本資料に掲載されている当社の計画や戦略、業績の見通し等は、将来の予測等に関する情報を含む場合があります。これらの情報は現在入手可能な情報に基づくものであり、経済動向、業界での競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等に関わるリスクや不確実な要素を含んでいます。従って、将来、実際に公表される業績等はこれらの種々の要素によって変動する可能性があり、当社はこれらの情報を使用されたことにより生じるいかなる損害についても責任を負うものではありません。なお、当社は、新たな情報や将来の事象により、本資料に掲載された将来の見通しを修正して公表する義務を負うものでもありません。

資料の作成には、当社は細心の注意を払っておりますが、以下の点についてはあらかじめご了承ください。

- 掲載した情報に誤りがあった場合や、第三者によるデータの改ざん、データダウンロード等によって生じた障害等に関し、当社は事由の如何を問わず、一切責任を負いません。
- 日本語版と英語版の両方が公表されている資料について、日本語版と英語版に相違がある場合は日本語版を正とみなすものとし、翻訳による誤解から生じたいかなる損害についても責任を負いません。

本資料は、投資勧誘を目的にしたものではありません。実際に投資を行う際は、本資料の情報に全面的に依拠して投資判断を下すことはお控えいただき、投資に関するご決定はご自身のご判断で行うようお願いいたします。

【お問合せ先】

西本Wismettacホールディングス株式会社

経営管理室 03-6870-2015

Email (代表) : <https://www.wismettac.com/ja/contact.html>